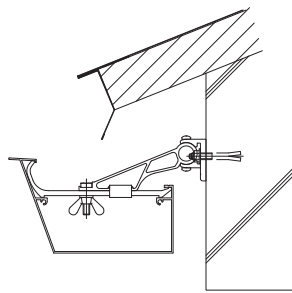
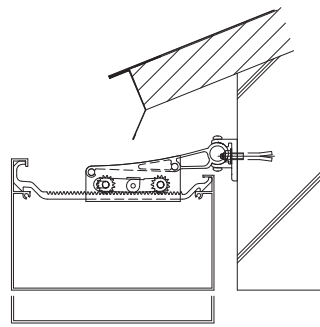


アルミ軒とい アルノキ 取付要領

■各タイプ直付納まり

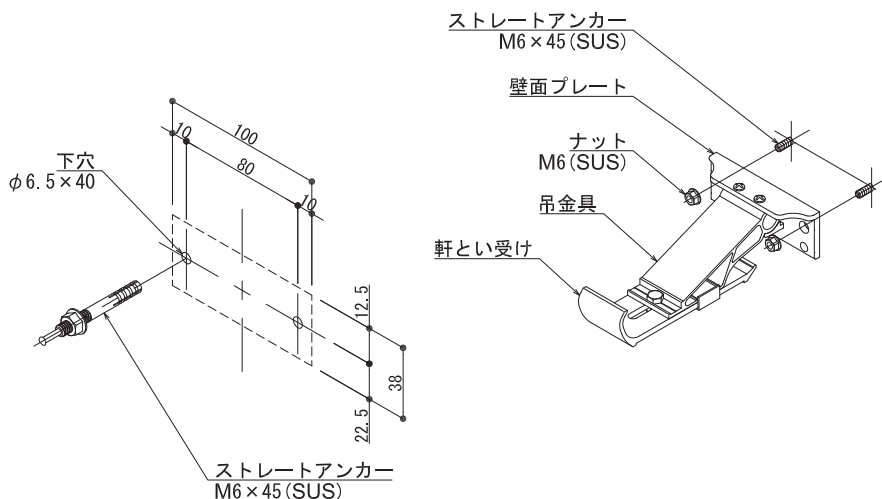
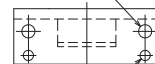


【6号・9号】



【12号・15号】

1 6号・9号 吊金具の取付

2-φ9.0
(RC・鉄骨・木用)2-φ7.0
(鉄骨・木用)

アンカー類(別売)

R C	ストレートアンカー		SUS304 M6×45 2本 下穴 φ6.5×40
	シンワッシャー		SUS410 M6×50 4本
鉄 骨	アンカー		SUS410 M6×50 4本
	トラスタッピンネジ		SUS304 M6×50 4本
木	トラスタッピンネジ		SUS304 M6×50 4本

積雪量と吊金具の間隔

地域	一般地域		中雪地域				多雪地域			
積雪量 (cm)	20	40	60	80	100	120	140	160	180	200
吊金具 ピッチ	910mm以下		606mm以下				455mm以下		303mm以下	

RCの場合、且つ軒といの軒先からの出幅110mmにて算出しています。

風圧力と吊金具の間隔

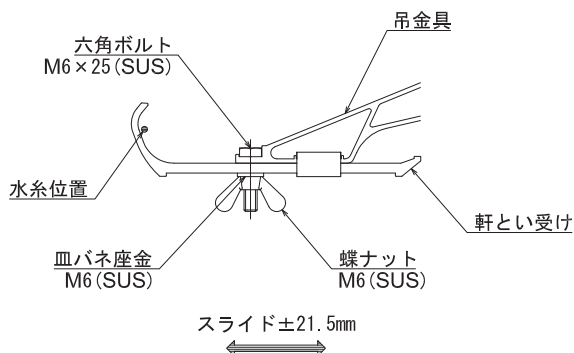
風圧力 (N/m ²)	1000	2000	3000	4000	5000	6000	
吊金具 ピッチ	910mm以下		606mm以下		455mm以下		303mm 以下

- 吊金具セットの取付けピッチを確認し、芯を墨出ししてください。
水下側の取付下穴位置をマーキングし(取付け板をあてがい水勾配に合わせ傾けてマーキングしてください。ポンチを打って、下穴(φ6.5×40)を電動ドリルを用いてあけてください。
 - 下穴(φ6.5×40)にストレートアンカーM6×45(SUS)を差込固定してください。
 - ストレートアンカーに吊金具セットを差込みナット(M6)で固定してください。
吊金具をセットする際には、ストレートアンカー用の下穴(上部)に差し込んでください。
- ⚠️ トラスタッピンネジ(木用)、シンワッシャー(鉄骨用)の場合は4本で固定してください。
- ⚠️ アンカーはステンレス製をご使用ください。

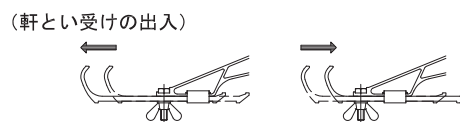
アルミ軒とい アルノキ 取付要領

② 6号・9号 軒とい受けの水勾配・出入の調整

(基準断面図)



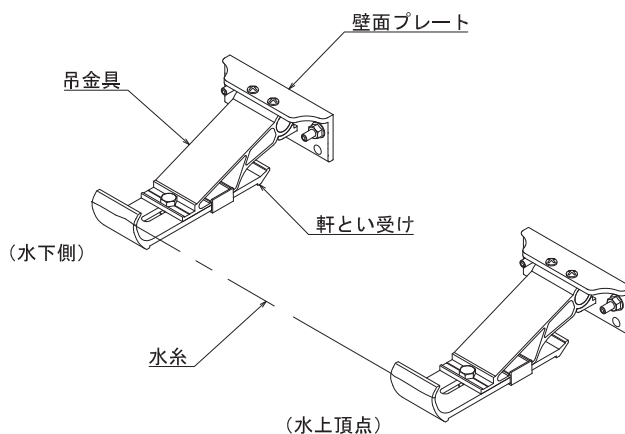
(軒とい受けの出入位置)



- ① 軒といの出入りを決め、蝶ナットを締め付けて固定してください。

③ 6号・9号 水系張り

【直付納まり】

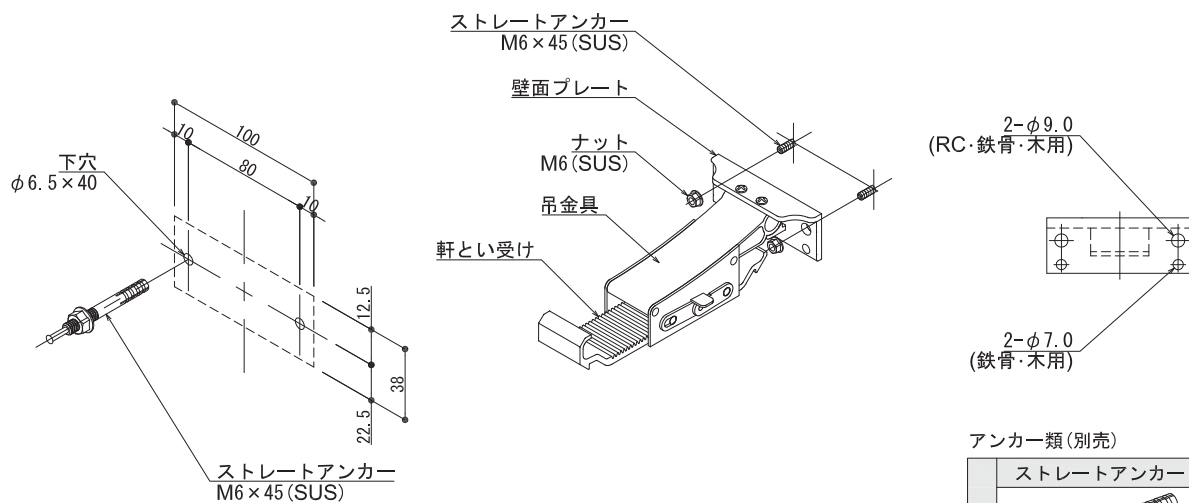


- ① 水上頂点と水下側の固定した軒とい受け先端の水平面に水系をはり、中間の軒とい受けの位置(高さ)を決め順次下穴位置をマーキング、穴開け、アンカー固定、出入り調整を行なってください。

- ⚠ 出入りは屋根の軒先形状に合わせて調整してください。
- ⚠ 鉛直タイプの吊金具セットを使用する場合、一番奥に軒とい受けをセットすると軒とい本体がはまらない状態になりますので、軒といをはめてから出入りを調整してください。

アルミ軒とい アルノキ 取付要領

4 12号・15号 吊金具の取付



積雪量と吊金具の間隔

地域	一般地域	中雪地域	多雪地域
積雪量 (cm)	20	40 60 80	100 120 140 160 180 200
吊金具ピッチ	606mm以下		455mm以下 303mm以下

RCの場合、且つ軒といの軒先からの出幅130mmにて算出しています。

風圧力と吊金具の間隔

風圧力 (N/m ²)	1000	2000	3000	4000	5000	6000
吊金具ピッチ	606mm以下		455mm以下	303mm以下		

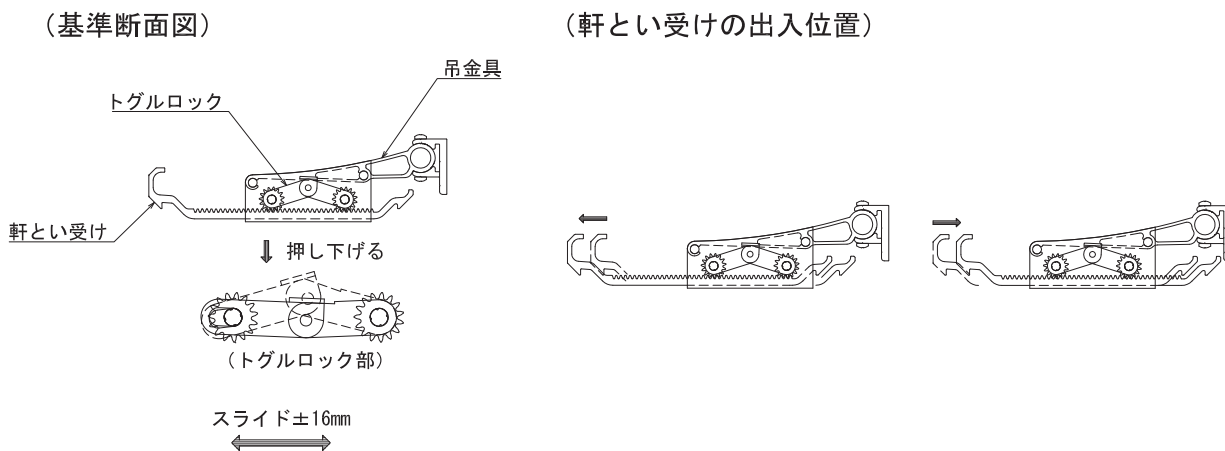
アンカー類(別売)

R C	ストレートアンカー		SUS304 M6 x 45 2本 下穴 φ6.5 x 40
	シンワッシャー		SUS410 M6 x 50 4本
鉄骨			
木	トラスタッピンネジ		SUS304 M6 x 50 4本

- 吊金具セットの取付けピッチを確認し、芯を墨出ししてください。
水下側の取付下穴位置をマーキングし(取付け板をあてがい水勾配に合わせ傾けてマーキングしてください。)ポンチを打って、下穴(φ6.5×40)を電動ドリルを用いてあけてください。
- 下穴(φ6.5×40)にストレートアンカー-M6×45(SUS)を差込固定してください。
- ストレートアンカーに吊金具セットを差込みナット(M6)で固定してください。
吊金具をセットする際には、ストレートアンカー用の下穴(上部)に差し込んでください。
⚠️ トラスタッピンネジ(木用)、シンワッシャー(鉄骨用)の場合は4本で固定してください。
⚠️ アンカーはステンレス製をご使用ください。

アルミ軒とい アルノキ 取付要領

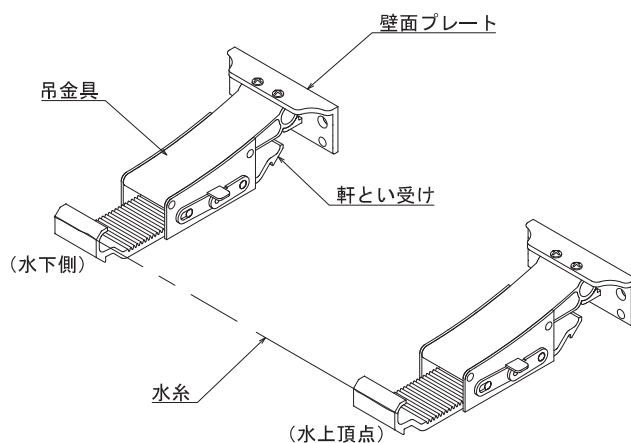
5 12号・15号 軒とい受けの水勾配・出入りの調整



- ① 軒といの出入りを決め、トグルロックを押し下げ固定してください。

6 12号・15号 水系張り

【直付納まり】

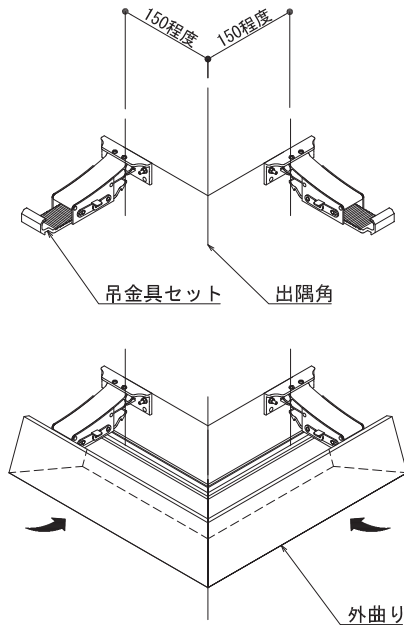


- ① 水上頂点と水下側の固定した軒とい受け先端の水平面に水系をはり、中間の軒とい受けの位置（高さ）を決め順次下穴位置をマーキング、穴開け、アンカー固定、出入り調整を行なってください。
- ⚠ 出入りは屋根の軒先形状に合わせて調整してください。
 - ⚠ 鉛直タイプの吊金具セットを使用する場合、一番奥に軒とい受けをセットすると軒とい本体がはまらない状態になりますので、軒といをはめてから出入りを調整してください。

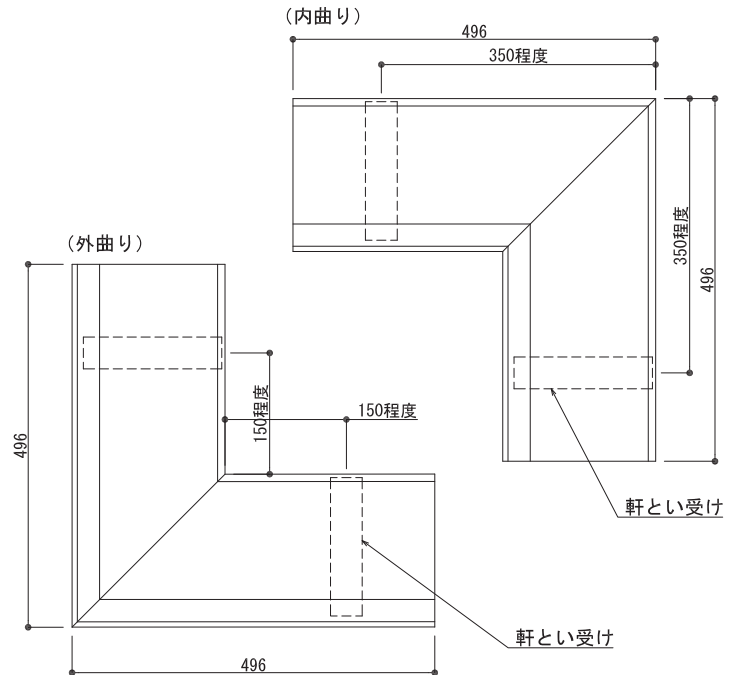
アルミ軒とい アルノキ 取付要領

7 外曲り・内曲りの取付

【直付納まり】

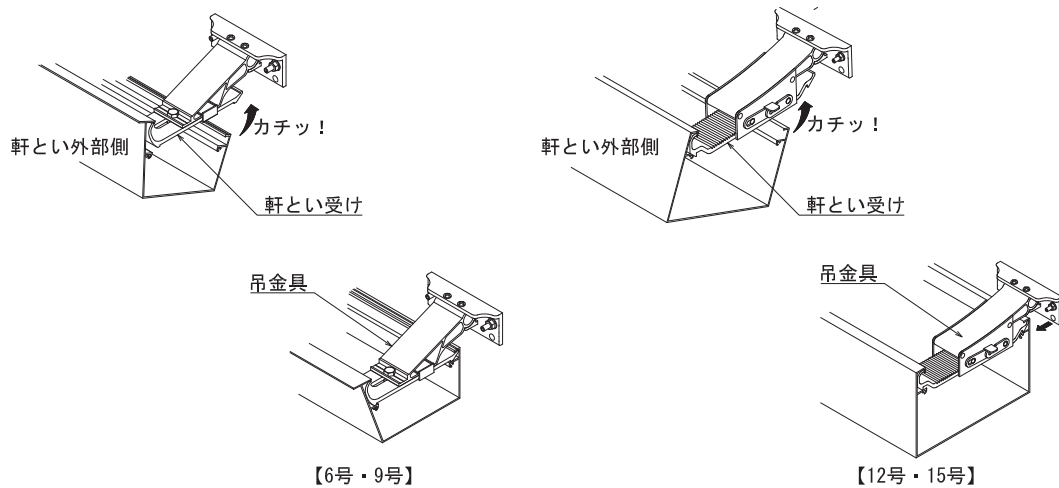


【コーナー部の吊金具位置】



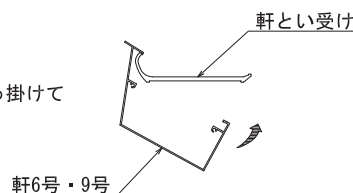
- ① 出隅(入隅)角部より150mm程度(350mm程度)の位置に吊金具セットを取り付けてください。
- ② 外曲り(内曲り)を傾けた状態で軒とい受けの先端に引っ掛け内部側に押し込みはめてください。

8 本体の取付



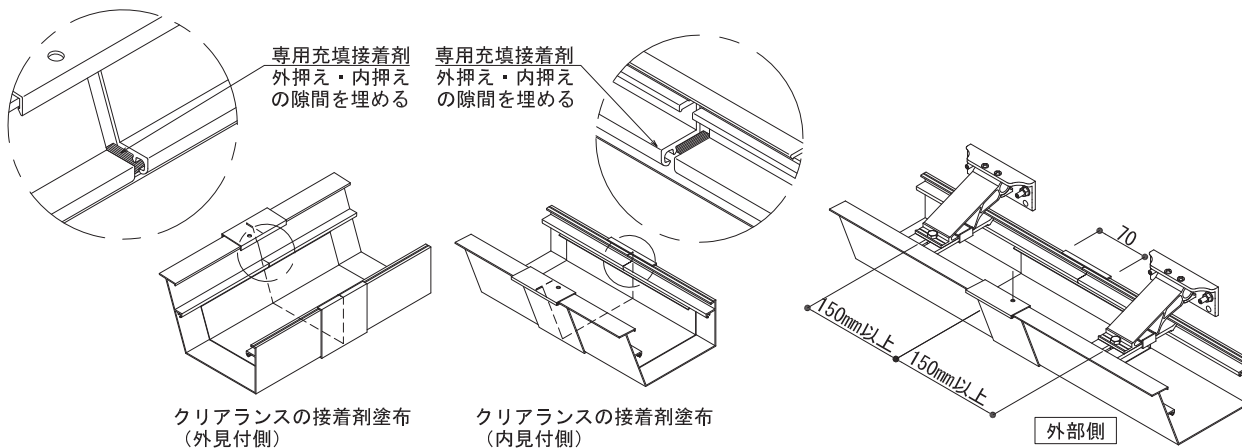
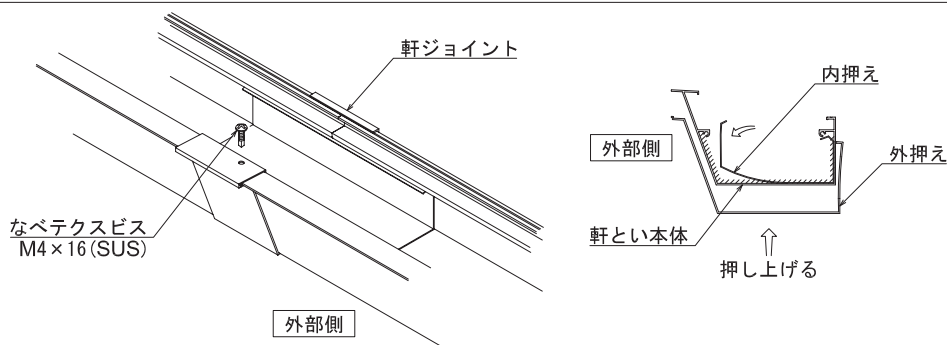
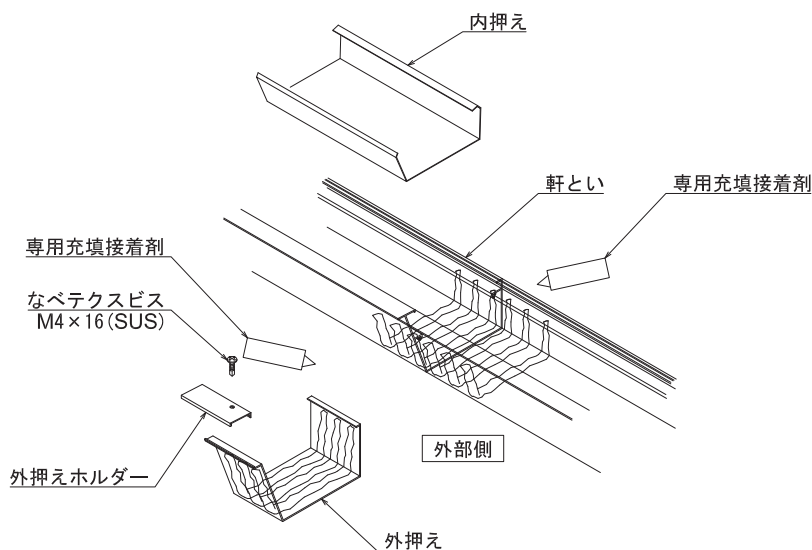
- ① 軒といを傾けた状態で軒とい受けの先端に軒とい外部側を引っ掛けてください。
- ② 軒といの内部側を持ち上げはめ込んでください。
 ⚠ はめ込み時に必ず「カチッ!!」と音がするまでしっかりとはめ込んでください。
 はめ込みにくい場合は、ドライバーなどで内部側を広げるとはめ込みやすくなります。

(取付方法)
軒とい受け鼻先端に引っ掛けて
はめ込んでください



アルミ軒とい アルノキ 取付要領

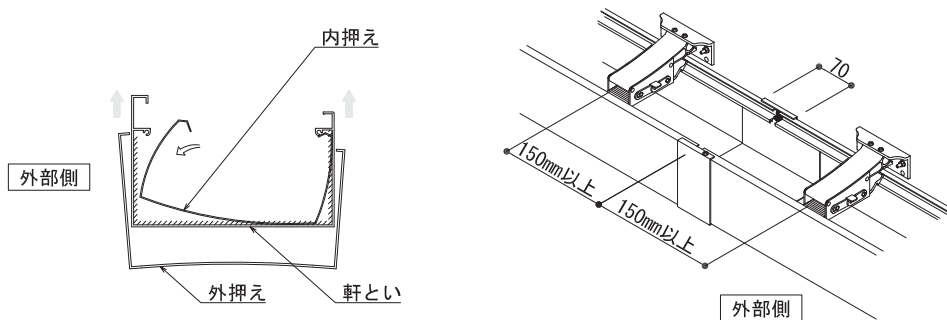
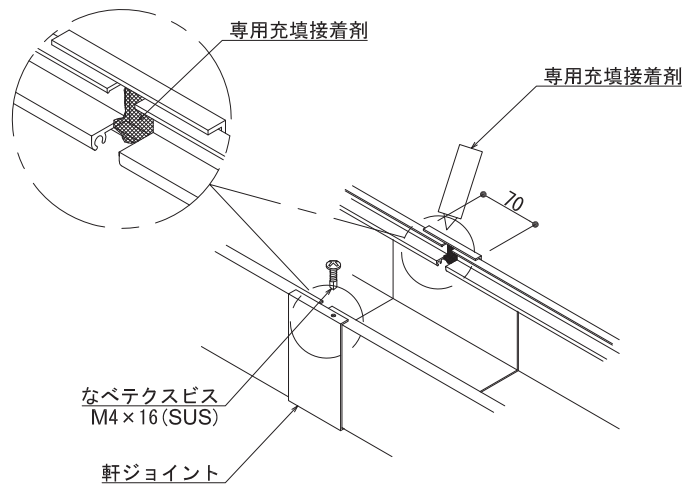
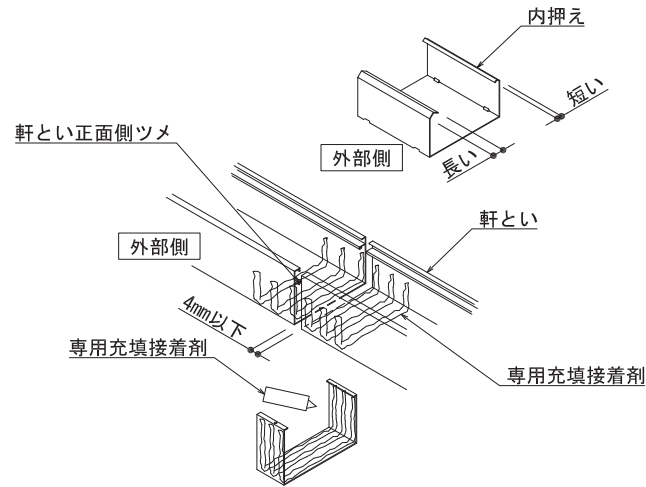
9 6号・9号 軒ジョイントの取付



- ① 軒といのクリアランスを4mm以下にしてください。
 - ② 外押えの内側に中央部および両側から15mmの位置に専用充填接着剤を塗布してください。
 - ③ 外押えを広げ押し上げて軒といにはめ込んでください。
 - ④ 外押えホルダーをはめ込み、なベテクスビスM4×16 (SUS) にて固定してください。
 - ⑤ 内押え取付部の軒とい側ジョイント目地より10mm 40mm 80mmはなれた場所に専用充填接着剤を塗布してください。
 - ⑥ 内押えを軒とい内部側の爪に引っ掛け外部側を嵌合させてください。
 - ⑦ 軒といのクリアランスの内押えと外押えの隙間に専用充填接着剤を塗布し、隙間を埋めてください。
- ⚠ はみだした専用充填接着剤は雨水の流れを阻害させない為に、内押えの厚み以下にしてください。
- ⚠ 軒とい吊金具はジョイント部より150mm以上離して施工してください。

アルミ軒とい アルノキ 取付要領

10 12号・15号 軒ジョイントの取付



- ① 軒といのクリアランスを4mm以下にします。
 - ② 外押えの内側に中央部および両側から15mmの位置に専用充填接着剤を塗布します。
 - ③ 外押えを広げ押し上げて軒といにはめ込みます。
 - ④ 外押えホルダーをはめ込み、なベテクスビスM4×16 (SUS)にて固定してください。
 - ⑤ 軒といのクリアランスの内押えと外押えの隙間に専用充填接着剤を塗布し、隙間を埋めます。
 - ⑥ 軒といジョイントの目地より10mm・40mm・80mmはなれた場所に専用充填接着剤を塗布します。
 - ⑦ 内押えを軒とい内部側の爪に引っ掛け外部側を嵌合させます。
- ⚠ 内押えの爪の長い方が外部側となります。
- ⚠ はみだした専用充填接着剤は雨水の流れを阻害させない為に、内押えの厚み以下にしてください。
- ⚠ 軒とい吊金具はジョイント部より150mm以上離して施工してください。

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ【6・9号】

アルノキ【12・15号】

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ

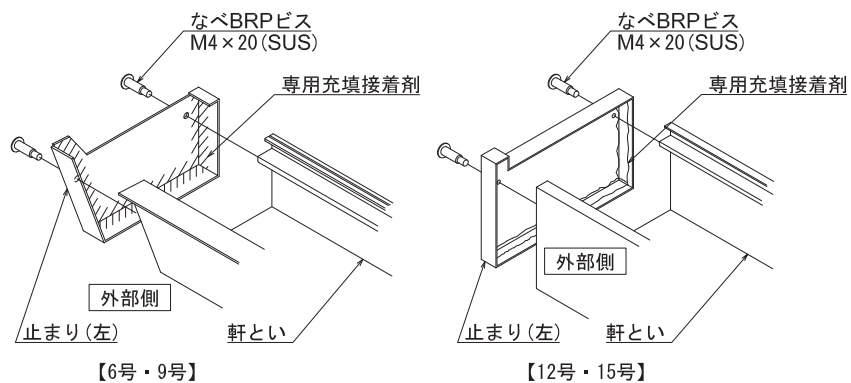
アルトイ

アルノキ

参考資料

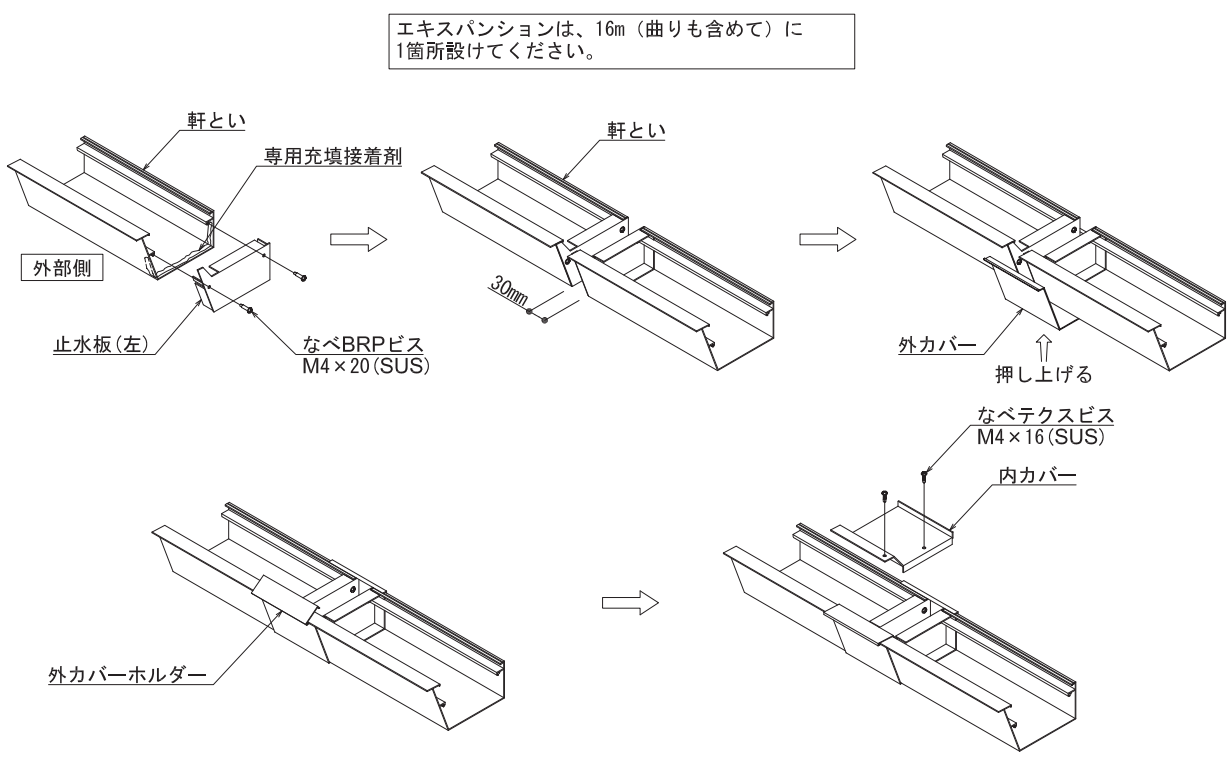
アルミ軒とい アルノキ 取付要領

11 止まりの取付



- ① 軒といを取付ける前に、各部に専用充填接着剤を塗布し、止まりを差し込み、なべBRPビス M4×20 (SUS) で固定してください。
 ⚠ はみだした専用充填接着剤は雨水の流れを阻害させないために、ならしてください。

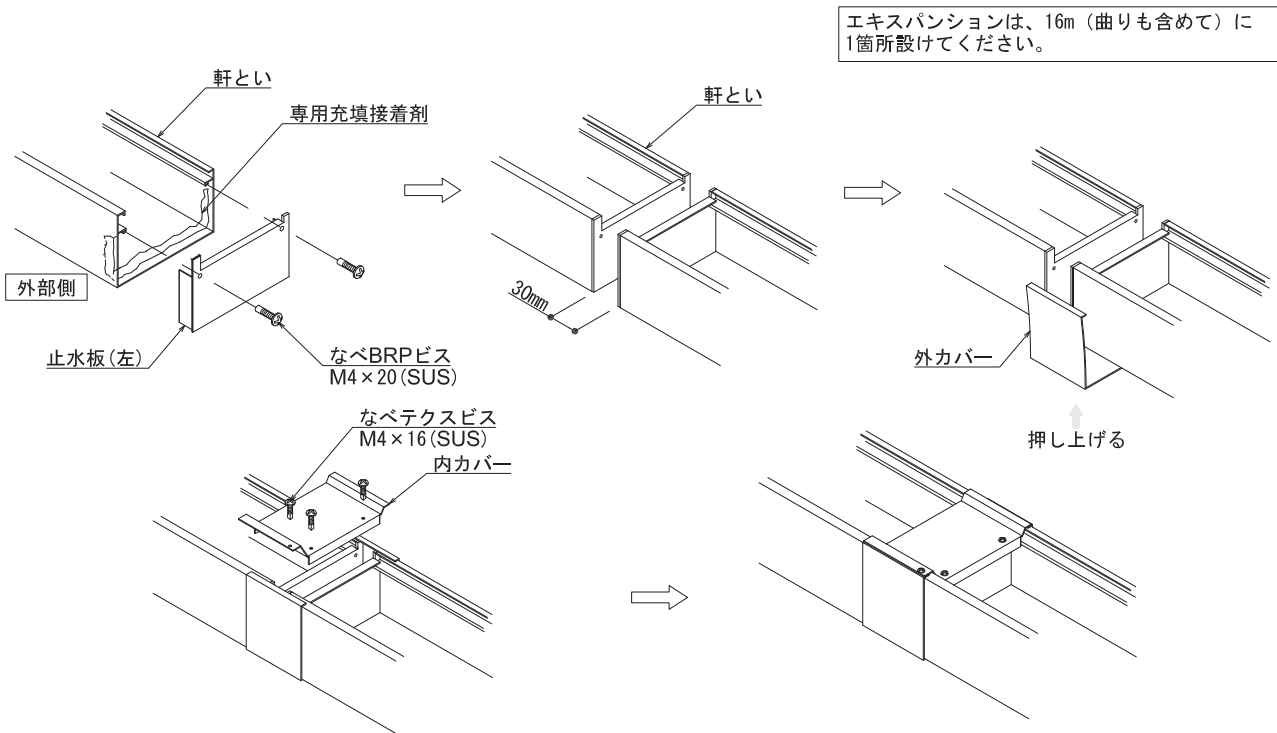
12 6号・9号 エキスパンションの取付



- ① 軒といを取付ける前に、軒とい端部内面に専用充填接着剤を塗布し、止水板を差し込みなべBRPビス M4×20 (SUS) で固定してください。
 ⚠ はみだした専用充填接着剤は雨水の流れを阻害させないために、ならしてください。
- ② 軒といのクリアランスを30mmにしてください。
- ③ 外カバーの外観右側端部より15mmの位置に専用充填接着剤を塗布し、外押えを広げ押し上げて軒といにはめ込んでください。
- ④ 外カバーホルダーをはめ込んでください。
- ⑤ 止水板の上に内カバーを置き、片側のみ、なべテクスビス M4×16 (SUS) で固定してください。

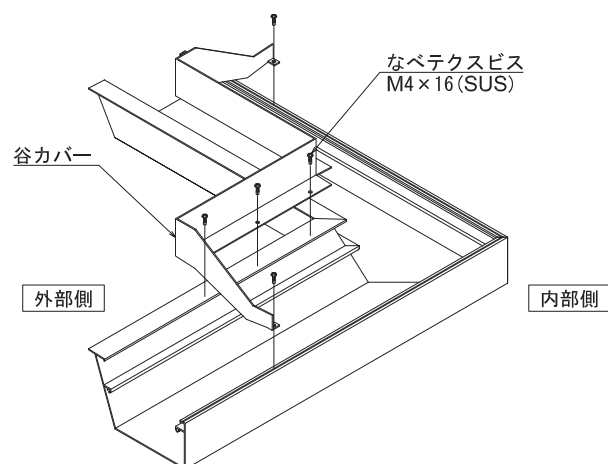
アルミ軒とい アルノキ 取付要領

13 12号・15号 エキスパンションの取付



- ① 軒といを取付ける前に、軒とい端部内面に専用充填接着剤を塗布し、止水板を差し込みなべBRPビスM4×20（SUS）で固定してください。
 ⚠ はみだした専用充填接着剤は雨水の流れを阻害させないために、ならしてください。
- ② 軒といのクリアランスを30mmにしてください。
- ③ 外カバーを広げ押し上げて軒といにはめ込みます。
- ④ 止水板の上に内カバーを置き、片側に寄せ、なベテクスビスM4×16（SUS）で固定してください。

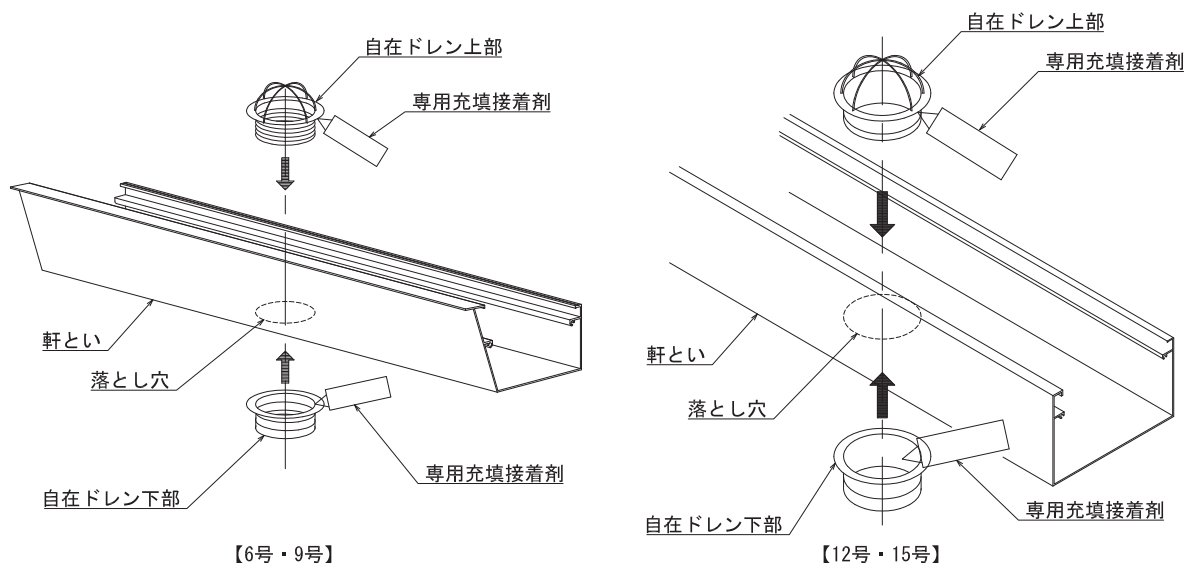
14 谷カバーの取付



- ① 谷カバーを内曲りに合わせ、なベテクスビスM4×16（SUS）8本で固定してください。
 ⚠ 谷カバーは内曲りを吊金具に取り付ける前に固定してください。
 ⚠ 谷カバーは内曲り専用です。

アルミ軒とい アルノキ 取付要領

15 自在ドレンの取付

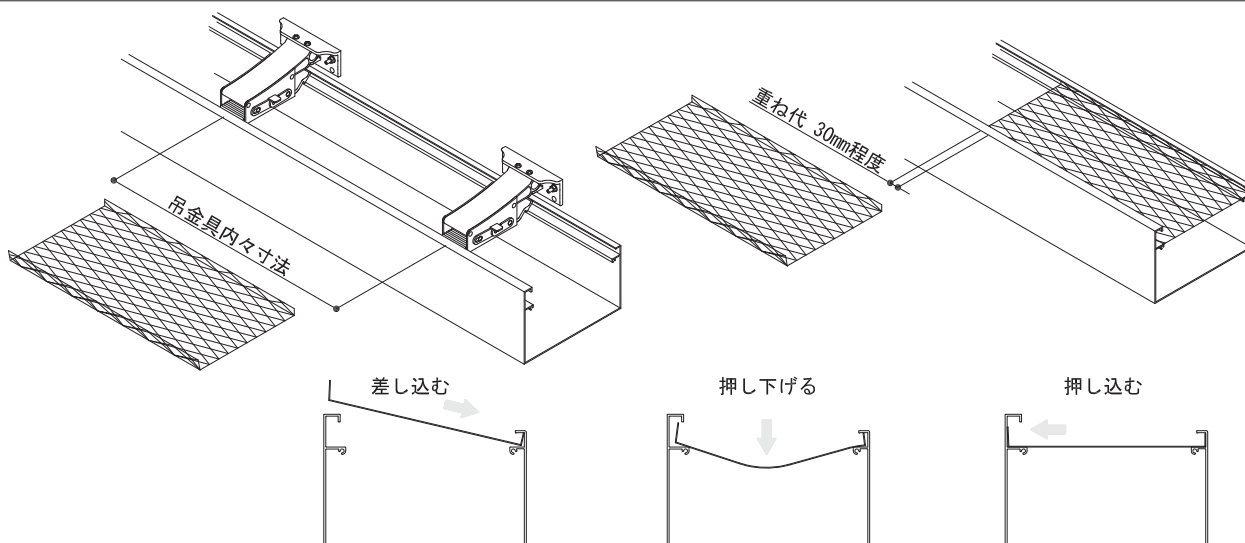


- ① 軒とい底面にホールソーで落とし穴をあけてください。
(穴位置のけがきは自在ドレン上部を使って行ってください。)
 - ② 自在ドレン上部のつばに専用充填接着剤を塗布し落とし穴に差し込んでください。
 - ③ 自在ドレン下部の内側に専用充填接着剤を塗布し、自在ドレン上部にしっかりとねじ込んでください。
- ⚠ はみだした専用充填接着剤は雨水の流れを阻害させないために、自在ドレン上部のつばの厚み以下にしてください。

【自在ドレンの落とし穴径】

	軒6号・9号		軒12号・15号			
たてとい径	φ60	φ89	φ60	φ89	φ114	φ140
落とし穴径 (mm)	58~61	87~90	58~61	87~90	112~115	140~145

16 落ち葉止めの取付



- ① 落ち葉止めを吊金具内々寸法に切断してください。
- ② 落ち葉止めを内部側爪部に差し込み、中央部を押し下げ外部側爪部に立ち上がり部を押し込み固定してください。
- ③ 落ち葉止めを重ね合わせる際は重ね代を30mm程度取ってください。